

一 般 質 問

平成 26 年第 4 回定例会 (12 月 10 日)

質 問 者	内 容	答弁を求める者
岩崎 宗雄	<p>1. 和束町雇用促進協議会の事業期間終了を迎え、8 年間の総括と成果を問う</p> <p>①雇用促進協議会の事業総括は ②雇用創出と人材育成の成果は ③観光事業の創出と波及効果は ④野菜の産直事業は ⑤特産品の開発状況は ⑥林業の 6 次産業化は ⑦雇用促進協議会以降の新たな事業の取り組みについての検討内容は</p> <p>2. 安心して産み育てやすい環境整備をして少子化に歯止めを</p> <p>①子育て家族の負担を少なくするために保育園での完全給食を ②子どもの医療費助成制度で高校生まで医療費無料化を ③多子世帯の経済的負担を軽減するため保育料を 2 人目は半額、3 人目以降は無条件で無料に</p>	<p>町長 農村振興課長</p> <p>町長 福祉課長 税住民課長</p>
竹内きみ代	<p>女性が輝き活躍できるまちに</p> <p>1. 町制 60 周年記念女性議会を開催され、その成果を問う 2. 女性人材の発掘や育成をサポートすることと、女性の活躍、推進に対する考えを問う 3. 国では、指導的地位に占める女性の割合を 2020 年までに、少なくとも 30 %とする目標を掲げていますが、執行機関としての委員会・審議会・管理職等に占める女性の参画登用と今後の目標について問う 4. 女性職員採用についてのお考えを問う</p> <p>地方創生でまちおこしを</p> <p>1. 地方創生の課題に向け、目標を明確に定めるよう、プロジェクトチームを組み、検討する必要があるのではその考えを問う</p>	<p>町長</p> <p>総務課長</p> <p>町長</p>
岡本 正意	<p>1. 有害鳥獣対策について</p> <p>(1)常駐のパトロール、追払い隊の設置を (2)食肉加工等による事業展開の検討を (3)林業再興、山林保全に向けた取り組みの強化を ①間伐材活用に向けた取り組みはどう進んでいるか ②林業の担い手養成、確保に向けた取り組みを</p> <p>2. シルバー人材センターの設立を</p> <p>(1)広域も含めたセンター設立の検討状況は (2)早期設立へ具体的な検討を</p> <p>3. 住宅リフォーム助成制度の実施を</p> <p>(1)実施自治体では大きな経済効果をあげており、本町でも制度を整備し、実施を</p> <p>4. 国保事業の改善について</p> <p>(1)国保税の引き下げ、条例減免の実施を (2)人間ドッグ受診負担を 3 割負担に戻せ (3)国保の広域化の動きについて ①町長は広域化推進の姿勢だが、広域化で事業、財政が改善する根拠は何か ②国庫補助の削減が困難の根本原因であり、国庫補助の大幅増こそ要求を</p>	<p>町長 農村振興課長</p> <p>町長 福祉課長</p> <p>町長</p> <p>町長 税住民課長</p>

岡田 泰正	1. 地域包括ケアシステムについて	
	①現在の少子化が続けば 21 世紀半ばには人類が経験したことのない未曾有の高齢化と人口減少が避けられない この問題に対し、中長期的な視点にたち、超高齢者の進行、少子化問題に早く処方箋を 今後の取り組み方と同時にどのようにマネジメントできるか示していただきたい	町長
	②若者達がなぜ町内にとどまらないのか、これまで取り組んできた少子化や雇用の施策が効果を上げていないのは何が問題か	町長
	③急速な高齢化に伴い、医療介護の需要が増大することは必至であり、より一層地域に根ざした小回りのきく地域包括ケアシステムを展開する必要があると考えますが、取り組みの姿勢をお伺いしたい	町長 福祉課長
	④和束町の第 6 次高齢者保健福祉計画、第 5 次介護保険事業計画の中に「安心と生きがいに満ちた長寿と健康の里・和束を目指して」の基本理念のもとでの「介護予防」、「認知症ケア」、「地域ケア」の推進で今までの検証と浮かび上がった問題点を第 7 次高齢者保健福祉計画、第 6 次介護保険事業計画に生かしているのか 今後の課題と互助の取り組みについての見識をお伺いいたします	町長
	⑤民生児童委員活動、ふれあいサロン等々の相互援助活動により、要支援、要介護状態となることの予防、悪化防止のための連携は施策として推進できているのか また地域、地域でのボランティアは育っているのかお尋ねします	福祉課長
	⑥長期入院する「社会的入院」の解消に「21 世紀型のコミュニティの再生」と「地域の力」とはどのような事だとお考えですか	町長
	2. 中山間地域の農業振興施策について	
	①課題として茶業の規模拡大、コスト削減には限界、さらなる支援とは	町長
	②農地の条件に恵まれず、コスト削減が困難な条件不利地域における茶業の将来ビジョンとそれを支援するための施策とは	町長
	③農道整備について	農村振興課長
	④農業生産基盤整備を進めることにより、農地がよみがえり、耕作放棄地にならないし、担い手の確保につながると思うが	町長
	⑤農業経営者のやる気と活力を生み出す新たな販売チャンネルの確立は	町長